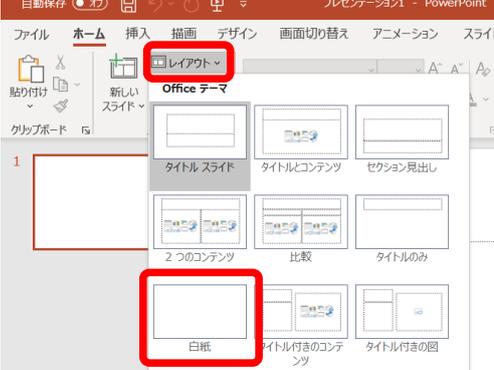
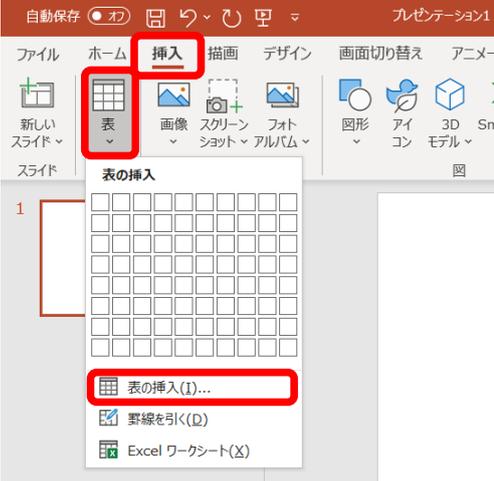
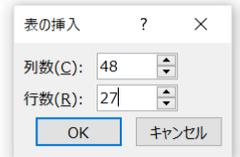
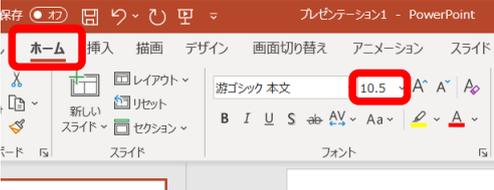
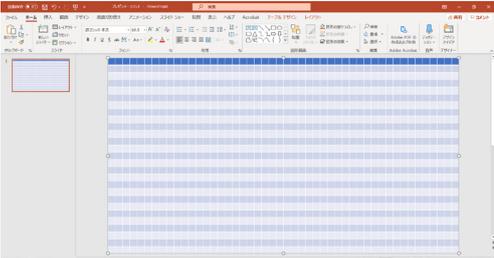
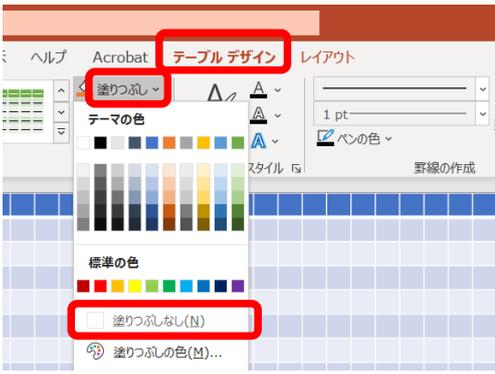
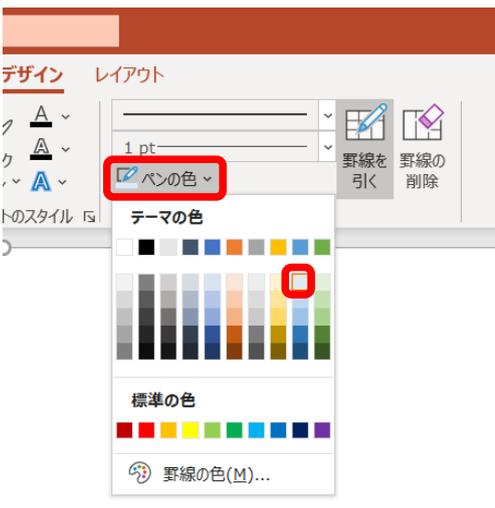
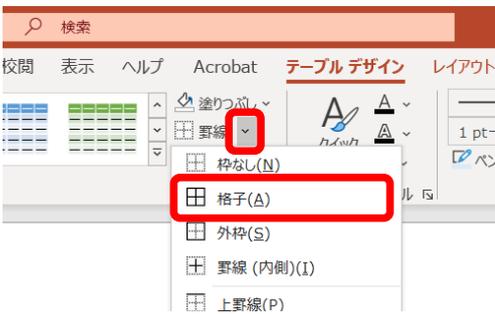
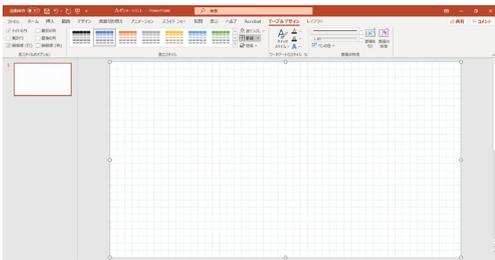
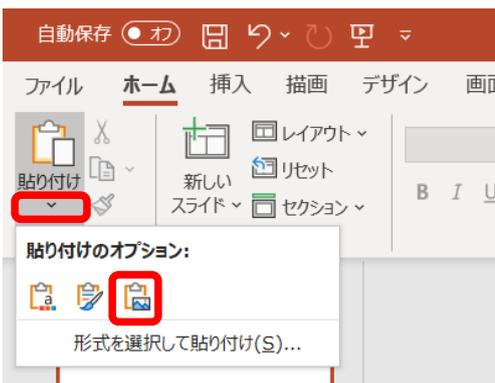


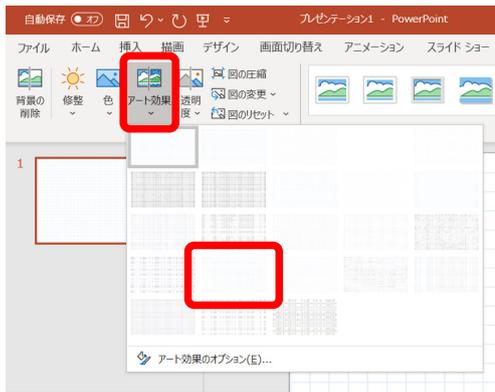
# 方眼紙

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2004 で書かれています

<p>1</p>		<p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>2</p>		<p>「挿入」→「表」→「表の挿入」。</p>
<p>3</p>		<p>「列数」→「48」 「行数」→「27」 「OK」。 ※ 正方形比率のマス目を作るため、スライドのデフォルトの比率「16:9」に3を掛けた数です。</p>
<p>4</p>		<p>「ホーム」 フォントのサイズを「10.5」まで下げます。 ※ 表の縦幅がフォントサイズが大きいと小さくならないためです。</p>
<p>5</p>		<p>表がスライドと同じサイズになるように調整。</p>

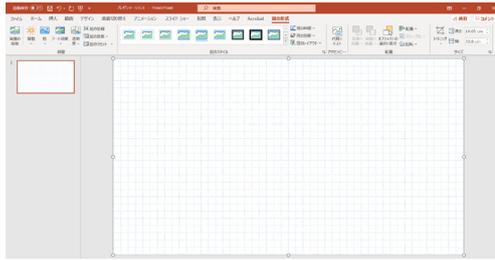
<p>6</p>		<p>「テーブルデザイン」 → 「塗りつぶし」 → 「塗りつぶしなし」。</p>
<p>7</p>		<p>「ペンの色」から、好きな罫線の色を選択。 ここでは、薄い青にしました。</p>
<p>8</p>		<p>「罫線」 → 「格子」。</p>
<p>9</p>		<p>方眼紙ができました。 次に、すこしかすれを入れる方法を紹介します。</p>
<p>10</p>		<p>「Ctrl」 + 「X」で、表を切り取り。 「貼り付け」 → 「図」。</p>

11



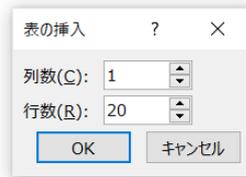
表が画像として貼り付けました。  
画像をダブルクリック。  
「アート効果」→「テキストチャイラー」。

12



少しかすれた方眼紙のできあがりです。

補  
足



手順3で、  
「列数」→「1」  
「行数」→好きな数  
とすれば、同じ方法で、ノートが作れます。